

仁和寺にある法師

兼好法師

仁和寺にいる法師が

歳を取るまで岩清水八幡宮を拝みに行ったことがなかったので

仁和寺にある法師、年よるまで岩清水を拝まざりければ、

残念に思つて

ある日思い立って、一人で

心うく覚えて、あるとき思ひ立ちて、ただ一人、

歩でお参りに行きました。

徒歩より詣でけり。

極楽寺や高良などを拝んで、

これだけかと思つて帰つてきました。

極楽寺、高良などを拝みて、かばかりと心得て歸りにけり。

さて、仲間にあつて「長年の間心にとめていたことを

さて、かたへの人にあひて、「年ごろ思ひつること、

果たしてきました。うわさに聞いていたものよりも尊かつたです。

果たしはべりぬ。聞きしにも過ぎて尊くこそおはしけれ。

それにしても、参拝している人たちは山に登っていました、何かあったのでしょうか。

そも、参りたる人ごとに山へ登りしは、何事かありけん、

知りたかつたけれど神に参拝するのが本来の目的だと思つて、

ゆかしかりしかど、神へ参るこそ本意なれと思ひて、

山までは登りませんでした」と言いました。

山までは見ず。」とぞ言ひける。

ほんの些細なことであっても、先導する人がいてほしいものである

少しのことにも、先達はあらまほしきことなり。

次の語句の意味を覚えましょう

心うくおぼえて↓**残念な**ことにおもわれて

かたへの人↓**仲間**

年ごろ↓**長年の間**

ゆかしかりしかど↓**知りたかつた**けれど

本意なれ↓**本来の目的**だ

少しのことにも、先達はあらまほしきことなり

やさしいなことでも**先導者**が**ほしい**ものである